

第36回機器分析講座

高分子による生体関連センサーの開発とIoT社会への貢献

－ 液体クロマトグラフィーと光散乱法の基礎 －

講座のご案内

静岡理科大学

先端機器分析センター 吉田 豊

本学では、地域成長戦略に基づく担い手企業の育成と次世代コア技術の確立を目的に、本年度から文部科学省の研究プロジェクト「地域イノベーション・エコシステム形成プログラム」を静岡大学と連携して実施しています。本学で実施している研究プロジェクトのテーマは「表面微細加工技術による次世代金型技術の開発」と「ECOスマートポリマーの開発」です。

本研究プロジェクトの始動を契機に、高分子による生体関連センサーの開発とIoT社会への貢献を対象とした機器分析講座を企画しました。本講座では、東京医科歯科大学 バイオエレクトロニクス分野 准教授 松元亮氏に「ポロノレクテン」を基盤とする生体計測とドラッグデリバリーシステム」と題して、また本学 物質生命科学科 講師 小土橋陽平氏に「機能性高分子によるセンサーの開発」、電気電子工学科 講師 本井 幸介氏に「無拘束・無意識生体計測技術を用いた暮らしの中に溶け込むIoTヘルスケアシステム」と題して講演していただきます。さらに株式会社島津製作・大塚電子株式会社の協力により、液体クロマトグラフィー・光散乱法の基礎講習、高分子評価への応用例およびデモ実演を実施します。ご興味のある方は是非、ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。



「体温を感知する機能性高分子ゲル」

第36回機器分析講座：「高分子による生体関連センサーの開発とIoT社会への貢献」
－ 液体クロマトグラフィーと光散乱法の基礎 －

日 時：平成30年3月2日（金） 午前10時30分より午後5時30分まで

会 場：静岡理科大学 講 義：建築学科棟 203 室

実 習：先端機器分析センター

定 員：30名程度（定員になり次第締切りといたします。）

参加費：無料

申 込：FAX（0538-45-0110）でお申し込み下さい。

お問い合わせ先 〒437-8555 袋井市豊沢2200-2

静岡理科大学先端機器分析センター 脇川

TEL（0538-45-0175）

共 催：浜松工業技術支援センター 後 援：微量元素分析・マッピング技術研究会

第36回機器分析講座プログラム

「高分子による生体関連センサーの開発とIoT社会への貢献」

日時：平成30年3月2日（金） 10時30～17時30

会場：講義 静岡理科大学 建築学科棟 203室

実習 静岡理科大学 先端機器分析センター

- 9:30-10:30 受付
- 10:30-10:35 開会挨拶 静岡理科大学 先端機器分析センター長 吉田 豊
- 10:35-11:35 「“ボロノ-レクチン”を基盤とする生体計測とドラッグデリバリーシステム」
東京医科歯科大学 バイオエレクトロニクス分野 准教授 松元 亮
- 11:35-13:00 昼食
- 13:00-14:00 「機能性高分子によるセンサーの開発」～外部環境を認識できる高分子～
静岡理科大学 物質生命科学科 講師 小土橋 陽平
- 14:00-14:10 休憩
- 14:10-15:10 「無拘束・無意識生体計測技術を用いた暮らしの中に溶け込むIoTヘルスケアシステム」
静岡理科大学 電気電子工学科 講師 本井 幸介
- 15:10-16:00 「高分子分析における高速液体・ゲル濾過クロマトグラフィーの応用例」
株式会社島津製作所
- 16:00-16:50 「光散乱法を用いた粒形・ゼータ電位測定の基礎と応用」
大塚電子株式会社
- 16:50-17:30 ゲル濾過クロマトグラフィー・動的散乱装置のデモ実演と講師への質疑

静岡理科大学 社会連携課 宛 (FAX 0538-45-0110)

高分子による生体関連センサーの開発とIoT社会への貢献 受講申込書

勤務先：	所属：
(ふりがな) お名前：	
住所（勤務先）：	
TEL：	FAX：
E-mail：	